

# 大津PRIDE



大津町立大津中学校  
生徒指導通信 5号

令和6年11月29日(金)  
文責：岡村 康平

## 『一期一会』～出会い、学ぶ～

『一期一会』…一生に一度限りという意味。「一期」とは一生、「一会」とは一度の出会いのこと。何度も会う機会がある人に対しても、常に「これが最後かもしれない」と考え、そのときを大切にすべきという教え。

久しぶりの生徒指導通信になりました。あなたには目標にしている人や多くの学びを得た「師」はいるでしょうか。私たちは様々な活動を通して、日常的にいろんな人に出会っています。家族、友だち、先生、地域の人…。私は「人に出会うとは、新しい自分に出会うこと」だと思います。今回は私の人との出会い、学ばせていただいたことを綴らせていただきます。

私が初めて務めさせていただいた学校は宇土市立鶴城中学校です。教員としての生活がスタートし、務めさせていただいた3年間、本当に多くの学びをいただきました。あなたたちも同じかもしれませんが、新しい環境や新しいことを始めるときは、一生懸命頑張ろうとしますが、うまくいかないことばかりです。授業や学級経営、部活動、それ以外の校務など、失敗の連続でした。もちろん、失敗から多くのことも学ばせていただきましたが、落ち込むこともありました。そんな中、私を支えてくださった先輩の先生方。いろんな言葉をいただきましたが、そんな中で私を奮い立たせてくれた言葉があります。

「関わっている人のために全力で」

「自分が納得するまで、とことんやる」

「拘り（こだわり）をもつ」

私が指標にしている先生方は日々、上記のようなことを体現されていました。そのような先輩たちとの出会いがあったからこそ、今の私があります。私は大津中学校に来て、3年が経ちます。この3年間も出会ってきた先生方や生徒から多くのことを学び続けています。

3年生は三者教育相談が行われています。これからの自分自身の進路について保護者、先生としっかり話し、自分自身が納得する道を歩んでほしいと願います。しかし、自分一人の力だけでは進路実現は難しいものです。保護者、先生、友だち…多くの人と、出会い、学び、感謝して一日一日を大切に過ごしてください。そして、自分が進んだ道でも新たな出会いがあります。人生は出会いと学びの連続です。その良い出会い、良い学びを求め続けてほしいと思います、

最後にこれからも出会い、学び続けるあなたたちへ。

「そのときの出会いが、人生を根底から  
変えることがある。よき出会いを。」

これは詩人・書道家で有名な相田みつをさんの言葉です。

家族との出会い、先生との出会い、友だちとの出会い、日々の出会い、目の前の人との出会いに感謝を。

